

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-01
---------	-------	-----------

施設名	石浜ふれあい館				
所在地	南千住三丁目28番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位：千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年	414,233		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日			区職員	その他
供用開始年月日	平成25年4月1日		職員数	0	14
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階	
面積	敷地面積	1,018.44 m ²			
	延床面積	1,105.06 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー 対応状況	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	30台		● 点字ブロック	● スロープ	



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイクアセンター	期間	令和6年4月1日	から
				令和11年3月31日	まで

事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など
------	--

対象者	一般区民他
-----	-------

運 営 時 間 等	運 営 時 間	午前9時～午後10時
	休 日	年末年始

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
施設基本データ等	事業参加者数（人）	29,456	13,344	12,758	14,574	14,629
	貸室利用者数（人）	1,021	3,240	3,912	4,712	4,730
	開館日数（日）	357	357	357	353	356
	利用者評価（％） ※	48	67	73	69	-
	指定管理料（千円）	47,203	50,333	47,191	48,766	55,459
	指定管理者の支出合計（千円）	40,527	43,958	41,764	43,408	49,556
	指定管理者の人件費（千円）	24,410	25,784	22,880	21,303	29,040
	※ふくれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選別した人の割合					
指定管理に係る費用等	運営費（千円）	2,213	2,207	2,811	2,655	2,904
	管理費（千円）	13,490	15,283	15,185	15,601	15,731
	人件費（千円）	24,410	25,784	22,880	21,303	29,040
	修繕費（千円）	414	684	888	3,849	1,881

備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。
----	--------------------

Ⅲ財務諸表 (単位：千円)

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	56,694	57,533	839		国庫支出金	0	50	50
		維持補修費	0	2,668	2,668		都支出金	75	75	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	151	5	▲ 146		使用料及び手数料	152	251	99
		減価償却費	12,361	12,361	0		その他	4,369	8,839	4,470
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	4,596	9,215	4,619
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 64,610	▲ 63,352	1,258
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1,375	▲ 1,233	142
行政費用合計(b)		69,206	72,567	3,361	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 65,985	▲ 64,585	1,400	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 65,985	▲ 64,585	1,400	
貸借対照表	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		13,114	13,257	143
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	13,114	13,257	143
	固定資産	有形固定資産	284,856	272,495	▲ 12,361	賞与引当金	0	0	0	
		土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	395,858	395,858	0		固定負債	103,423	90,166	▲ 13,257
		建物減価償却累計額	▲ 117,570	▲ 128,258	▲ 10,688	特別区債	103,423	90,166	▲ 13,257	
		工作物等	24,971	24,971	0	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 18,403	▲ 20,076	▲ 1,673	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	116,537	103,423	▲ 13,114	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	168,319	169,072	753	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	168,319	169,072	753	
	資産の部合計		284,856	272,495	▲ 12,361	負債及び正味財産の部合計		284,856	272,495	▲ 12,361

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。
有形固定資産の建物、工作物等においては、竣工時の資産に対する減価償却が進んでいる。
建設工事のうち、一部外構等は資産形成には該当しないため、固定資産には含まれていない。

令和7年度 施設分析シート

Ⅰ施設の概要		施設コード		S04-03-02	
施設名		南千住ふれあい館			
所在地		南千住六丁目36番13号			
部課名		区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位：千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年	630,672		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日		平成24年3月1日		区職員	その他
供用開始年月日		平成24年4月1日	職員数	0	12
構造		鉄筋コンクリート造	階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,168.96㎡		
	延床面積		1,419.15㎡		
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署					
根拠法令等		荒川区ふれあい館条例・同施行規則			
設置条例		荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況		2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ
駐輪場の状況		60台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 ポピンズエデュケア	期間	令和5年4月1日	から	
				令和10年3月31日	まで	
事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数(人)	29,158	32,583	33,095	32,785	32,909
	貸室利用者数(人)	16,044	21,990	20,324	19,355	19,428
	開館日数(日)	357	357	358	357	357
	利用者評価(%) ※	46	61	65	65	-
	指定管理料(千円)	57,630	58,993	65,660	65,856	72,352
	指定管理者の支出合計(千円)	57,714	60,309	67,267	62,466	70,040
	指定管理者の人件費(千円)	36,807	38,940	41,657	38,697	42,641
に指定に係る管理等費用	運営費(千円)	1,608	1,293	1,830	2,349	2,255
	管理費(千円)	17,831	17,830	21,231	20,082	23,684
	人件費(千円)	36,807	38,940	41,657	38,697	42,641
	修繕費(千円)	1,468	2,246	2,549	1,338	1,460
備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。					

Ⅲ 財務諸表

(単位：千円)								
行政コスト計算書	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	68,716	71,659	2,943	国庫支出金	0	50	50
	維持補修費	1,289	924	▲ 365	都支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	125	25	▲ 100	使用料及び手数料	1,017	1,104	87
	減価償却費	15,475	15,475	0	その他	2,158	2,562	404
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,250	3,791	541
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 82,355	▲ 84,292	▲ 1,937
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,397	▲ 2,120	277
	行政費用合計(b)	85,605	88,083	2,478	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 84,752	▲ 86,412	▲ 1,660
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 84,752	▲ 86,412	▲ 1,660
貸借対照表	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
	流動資産				流動負債	20,907	21,188	281
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	20,907	21,188	281
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	432,588	417,113	▲ 15,475	その他の流動負債	0	0	0
	土地	62,202	62,202	0	固定負債	143,504	122,316	▲ 21,188
	建物	544,572	544,572	0	特別区債	143,504	122,316	▲ 21,188
	建物減価償却累計額	▲ 176,441	▲ 191,145	▲ 14,704	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	11,510	11,510	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 9,254	▲ 10,025	▲ 771	負債の部合計	164,411	143,504	▲ 20,907
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	268,177	273,609	5,432
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	268,177	273,609	5,432
備考	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	432,588	417,113	▲ 15,475
	資産の部合計	432,588	417,113	▲ 15,475	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物、工作物等においては、竣工時の資産に対する減価償却が進んでいる。 建設工事のうち、一部外構等は資産形成には該当しないため、固定資産には含まれていない。			

指標		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	28	31	33	36	
	1㎡当たりコスト(円)	50,532	52,632	57,202	58,857	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	65	62	62	
	経費に占める収入の割合(%)	4	4	4	4	
	利用者1人当たりのコスト(円)	1,673	1,443	1,603	1,689	
	開館1日当たりコスト(円)	211,832	220,636	239,120	246,731	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

施設運営の方向性	（計画名：ふれあい館整備ニュープラン）						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）
	施設稼働率（%）	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	64	70	65	65	
施設運営の方向性	☐ 無 ☒ 有 ☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☐ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他（						
管理形態の変更の推移	☐ 有（変更内容： ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-03
---------	-------	-----------

施設名	南千住駅前ふれあい館					
所在地	南千住七丁目1番1-208号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成22年				
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成22年2月1日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日		職員数	0	19	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2・3階部分		
面積	敷地面積		プランズタワー(アクレスティ)南千住敷地内		㎡	
	延床面積				1,037.45㎡	
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイクアセンター	期間	令和3年4月1日	から
				令和8年3月31日	まで

事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など
------	--

対象者	一般区民他
-----	-------

運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時
	休日	年末年始

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
事業参加者数（人）	27,126	28,322	24,080	27,904	28,009
貸室利用者数（人）	30,735	36,904	38,511	40,068	40,219
開館日数（日）	357	357	358	357	357
利用者評価（％） ※	41	51	46	54	-
指定管理料（千円）	46,693	52,081	51,754	52,787	53,384
指定管理者の支出合計（千円）	44,219	51,507	49,978	50,459	49,234
指定管理者の人件費（千円）	28,735	33,997	32,833	33,237	31,912
※ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選んだ人の割合					

指定管理 に係る費用等	運営費(千円)	1,659	1,634	2,424	2,151	1,800
	管理費(千円)	13,284	14,935	13,737	14,064	14,455
	人件費(千円)	28,735	33,997	32,833	33,237	31,912
	修繕費(千円)	541	941	984	1,007	1,067

備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。
----	--------------------

Ⅲ 財務諸表 (単位：千円)

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費		0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	62,033	61,210	▲ 823	国庫支出金		0	50	50		
		維持補修費	1,168	2,565	1,397	都支出金		75	75	0		
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0		
		補助費等	12,134	12,580	446	使用料及び手数料		1,148	1,164	16		
		減価償却費	10,656	10,656	0	その他		4,626	8,238	3,612		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)		5,849	9,527	3,678		
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 80,142	▲ 77,484	2,658		
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0		
	行政費用合計(b)	85,991	87,011	1,020	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 80,142	▲ 77,484	2,658				
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 80,142	▲ 77,484	2,658					

勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	642,476	631,820	▲ 10,656	賞与引当金	0	0	0
		土地	397,000	397,000	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	394,656	394,656	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 149,180	▲ 159,836	▲ 10,656	特別区債	0	0	0
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	645,476	634,820	▲ 10,656
		その他の固定資産	3,000	3,000	0	正味財産の部合計	645,476	634,820	▲ 10,656
		資産の部合計	645,476	634,820	▲ 10,656	負債及び正味財産の部合計	645,476	634,820	▲ 10,656

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。
	有形固定資産の建物においては、取得時の資産に対する減価償却が進んでいる。 その他の固定資産は、重要物品（書画）を計上している。

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	32	35	38	41	
	1㎡当たりコスト(円)	84,153	79,374	82,887	83,870	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	66	66	66	
	経費に占める収入の割合(%)	6	24	7	11	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,509	1,262	1,374	1,280	
	開館1日当たりコスト(円)	244,552	230,664	240,198	243,728	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

施設運営の方向性	（計画名： ふれあい館整備ニュープラン ）						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）
	施設稼働率（%）	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	62	66	80	70	
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☒ 現状維持		☐ 民営化 ☐ その他（	☐ 他施設との統合		☐ 廃止	
管理形態の変更の推移	☐ 有（変更内容： ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

Ⅰ施設の概要		施設コード		S04-03-08	
施設名		荒川山吹ふれあい館			
所在地		荒川七丁目6番8号			
部課名		区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位：千円)	財源内容（単位：千円）		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成17年	354,470		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日		平成17年12月21日		区職員	その他
供用開始年月日		平成18年2月1日	職員数	0	15
構造		鉄骨造	階層	地上3階	
面積	敷地面積		666㎡		
	延床面積		1,230.26㎡		
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署					
根拠法令等		荒川区ふれあい館条例・同施行規則			
設置条例		荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況		1台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ
駐輪場の状況		60台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高年者クラブ連合会		期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで
事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数(人)	18,546	23,014	26,934	28,910	29,019
	貸室利用者数(人)	22,289	29,171	31,237	30,170	30,284
	開館日数(日)	357	357	358	357	357
	利用者評価(%) ※	39	49	45	49	-
	指定管理料(千円)	52,709	55,346	55,417	52,241	60,850
	指定管理者の支出合計(千円)	48,700	52,705	54,883	49,253	58,198
	指定管理者の人件費(千円)	31,106	31,205	33,899	29,303	35,687
に指定に係る費用等管理費	運営費(千円)	1,916	2,231	2,677	2,372	2,900
	管理費(千円)	14,726	18,210	17,975	16,619	17,509
	人件費(千円)	31,106	31,205	33,899	29,303	35,687
	修繕費(千円)	952	1,059	332	959	2,102
備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。					

Ⅲ 財務諸表

(単位：千円)								
行政コスト計算書	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	58,952	60,026	1,074	国庫支出金	0	50	50
	維持補修費	0	644	644	都支出金	105	75	▲ 30
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	128	22	▲ 106	使用料及び手数料	1,021	1,010	▲ 11
	減価償却費	13,328	13,328	0	その他	2,403	2,733	330
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,529	3,868	339
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 68,879	▲ 70,152	▲ 1,273
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 758	▲ 446	312
	行政費用合計(b)	72,408	74,020	1,612	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,637	▲ 70,598	▲ 961
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,637	▲ 70,598	▲ 961
貸借対照表	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
	流動資産				流動負債	17,158	9,959	▲ 7,199
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	17,158	9,959	▲ 7,199
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	227,745	214,417	▲ 13,328	その他の流動負債	0	0	0
	土地	69,708	69,708	0	固定負債	9,959	0	▲ 9,959
	建物	365,486	365,486	0	特別区債	9,959	0	▲ 9,959
	建物減価償却累計額	▲ 207,449	▲ 220,777	▲ 13,328	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	1,295	1,295	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 1,295	▲ 1,295	0	負債の部合計	27,117	9,959	▲ 17,158
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	200,628	204,458	3,830
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	200,628	204,458	3,830
	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	227,745	214,417	▲ 13,328
備考	資産の部合計	227,745	214,417	▲ 13,328	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物においては、建設工事、平成30年度の冷暖房機改修工事に対する減価償却が進んでいる。			

指標		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	50	53	57	61	
	1㎡当たりコスト(円)	56,496	58,703	58,856	60,166	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	59	62	59	
	経費に占める収入の割合(%)	4	6	5	5	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,702	1,384	1,245	1,253	
	開館1日当たりコスト(円)	194,692	202,297	202,257	207,339	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	☐ 無 ☒ 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	60	62	64	63	
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☐ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他()						
管理形態の変更の推移	☐ 有 (変更内容:) ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-05
---------	-------	-----------

施設名	峡田ふれあい館				
所在地	荒川三丁目3番10号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成23年	678,070		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成23年2月4日			区職員	その他
供用開始年月日	平成23年4月1日		職員数	0	10
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積	1,295.36 m ²			
	延床面積	1,767.90 m ²			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	53台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	期間	令和4年4月1日	から
				令和9年3月31日	まで

事業内容	・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など
------	--

対象者	一般区民他
-----	-------

運當時間等	運當時間	午前9時～午後10時
	休日	年末年始

施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数（人）	22,011	22,608	24,602	24,220	24,311
	貸室利用者数（人）	29,224	32,819	34,554	33,433	33,559
	開館日数（日）	354	354	355	354	354
	利用者評価（％） ※	55	68	61	61	-
	指定管理料（千円）	51,011	59,641	59,694	60,938	62,975
	指定管理者の支出合計（千円）	47,592	56,632	57,092	58,395	59,836
	指定管理者の人件費（千円）	28,090	32,332	33,425	33,164	35,014
	※ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選んだ人の割合					

指定管理 に係る費用等	運営費(千円)	2,078	2,969	3,102	3,029	2,888
	管理費(千円)	15,748	19,719	18,142	19,230	20,115
	人件費(千円)	28,090	32,332	33,425	33,164	35,014
	修繕費(千円)	1,676	1,612	2,423	2,972	1,819

備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。
----	--------------------

Ⅲ 財務諸表 (単位：千円)

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				R5年度	R6年度	差額	勘定科目				R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費		0	0	0	0	地方税等		0	0	0		
		物件費		64,724	65,261	537	国庫支出金		0	50	50			
		維持補修費		0	2,167	2,167	都支出金		75	75	0			
		扶助費		0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0			
		補助費等		119	5	▲ 114	使用料及び手数料		1,319	1,367	48			
		減価償却費		18,488	18,298	▲ 190	その他		871	4,485	3,614			
		不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)		2,265	5,977	3,712			
		賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 81,066	▲ 79,754	1,312			
		その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)		▲ 1,652	▲ 1,450	202			
		行政費用合計(b)		83,331	85,731	2,400	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 82,718	▲ 81,204	1,514			
	特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0				
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 82,718	▲ 81,204	1,514				

貸借対照表	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		13,661	13,866	205	
		不納欠損引当金		0	0	0		還付未済金		0	0	0
		その他の流動資産		0	0	0		特別区債		13,661	13,866	205
	固定資産	有形固定資産		499,870	481,573	▲ 18,297	賞与引当金		0	0	0	
		土地		114,251	114,251	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		590,550	590,550	0	固定負債		86,394	72,528	▲ 13,866	
		建物減価償却累計額	▲ 207,283	▲ 223,228	▲ 15,945	特別区債		86,394	72,528	▲ 13,866		
		工作物等		37,951	37,951	0	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 35,598	▲ 37,951	▲ 2,353	その他の固定負債		0	0	0		
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		100,055	86,394	▲ 13,661	
		建設仮勘定		0	0	0	正味財産		399,815	395,179	▲ 4,636	
		その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		399,815	395,179	▲ 4,636	
		資産の部合計		499,870	481,573	▲ 18,297	負債及び正味財産の部合計		499,870	481,573	▲ 18,297	

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。
	有形固定資産の建物、工作物等においては、竣工時の資産に対する減価償却が進んでいる。 建設工事のうち、一部外構等は資産形成には該当しないため、固定資産には含まれていない。

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	33	36	39	42	
	1㎡当たりコスト(円)	28,459	32,816	33,509	34,474	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	59.0	57	59	57	
	経費に占める収入の割合(%)	4	3	3	7	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,381	1,472	1,409	1,487	
	開館1日当たりコスト(円)	199,918	230,528	234,735	242,178	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

施設の運営の方向性	（計画名：ふれあい館整備ニュープラン）					
目標指標	指標名・単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）
	施設稼働率（％）	目標値	—	—	—	—
		実績値	75	77	71	71
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他（ ）					
管理形態の変更の推移	○ 有（変更内容： ） ● 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	100	100	100	100	
	1㎡当たりコスト(円)	26,600	28,692	30,328	37,169	
	人にかかるコストの割合（委託）（％）	85	78	75	67	
	経費に占める収入の割合(%)	48	46	44	38	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,704	1,498	1,386	1,488	
	開館1日当たりコスト(円)	20,156	21,741	22,917	29,738	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7～8割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	68	68	42	53	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	91	92	93	94	
	1㎡当たりコスト(円)	28,373	30,128	29,980	42,932	
	人にかかるコストの割合（％）	86	81	83	67	
	経費に占める収入の割合（％）	46	44	45	38	
	利用者1人当たりコスト(円)	3,054	1,686	1,586	2,173	
	開館1日当たりコスト（円）	21,894	23,248	23,069	34,979	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7～8割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有（計画名：ふれあい館整備ニュープラン）						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）
	施設稼働率（％）	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	56	39	32	19	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他（ ）						
管理形態の変更の推移	● 有（変更内容：平成30年4月から運営業務を委託） ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-09
---------	-------	-----------

施設名	町屋ふれあい館				
所在地	町屋一丁目35番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年	584,850		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年2月24日			区職員	その他
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	22
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,331.07 m ²		
	延床面積		1,494.30 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	令和5年4月1日	から
				令和10年3月31日	まで

事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など
------	--

対象者	一般区民他
-----	-------

運 営 時 間 等	運 営 時 間	午前9時～午後10時
	休 日	年末年始

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
施設基本データ等	事業参加者数（人）	29,421	40,858	60,070	67,111	67,364
	貸室利用者数（人）	10,383	5,548	18,923	18,148	18,217
	開館日数（日）	357	357	357	357	357
	利用者評価（％） ※	55	70	70	70	-
	指定管理料（千円）	55,682	60,045	65,539	65,136	68,119
	指定管理者の支出合計（千円）	54,161	58,244	62,804	62,267	65,509
	指定管理者の人件費（千円）	34,069	35,663	38,750	38,277	39,665

指定管理 に係る費用等	運営費(千円)	2,785	3,216	3,859	4,356	5,196
	管理費(千円)	15,620	17,262	17,856	18,139	19,110
	人件費(千円)	34,069	35,663	38,750	38,277	39,665
	修繕費(千円)	1,687	2,103	2,339	1,495	1,538

備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナワクチン集団接種会場として使用した貸室を一時休止（令和3年7～10月、令和4年2～8・10～12月）した。
----	--

Ⅲ 財務諸表 (単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費		0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	68,718	68,622	▲ 96	国庫支出金		0	50	50		
		維持補修費	1,925	2,200	275	都支出金		75	98	23		
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0		
		補助費等	88	11	▲ 77	使用料及び手数料		1,089	1,163	74		
		減価償却費	17,590	17,590	0	その他		497	2,360	1,863		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)		1,661	3,671	2,010		
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 86,660	▲ 84,752	1,908		
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)		▲ 2,487	▲ 2,199	288		
		行政費用合計(b)	88,321	88,423	102	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 89,147	▲ 86,951	2,196		
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 89,147	▲ 86,951	2,196				

貸借対照表	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		21,686	21,978	292	
		不納欠損引当金		0	0	0		還付未済金		0	0	0
		その他の流動資産		0	0	0		特別区債		21,686	21,978	292
	固定資産	有形固定資産		872,719	855,499	▲ 17,220	賞与引当金		0	0	0	
		土地		469,140	469,140	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		585,174	585,174	0	固定負債		148,799	126,821	▲ 21,978	
		建物減価償却累計額	▲ 185,750	▲ 201,550	▲ 15,800	特別区債		148,799	126,821	▲ 21,978		
		工作物等		21,200	21,200	0	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 17,044	▲ 18,465	▲ 1,421	その他の固定負債		0	0	0		
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		170,485	148,799	▲ 21,686	
		建設仮勘定		0	0	0	正味財産		703,712	707,809	4,097	
		その他の固定資産		1,478	1,109	▲ 369	正味財産の部合計		703,712	707,809	4,097	
		資産の部合計		874,197	856,608	▲ 17,589	負債及び正味財産の部合計		874,197	856,608	▲ 17,589	

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物においては、建設工事、平成29年度の特天天井改修工事に対する減価償却が進んでいる。工作物等においては竣工時の資産、その他の固定資産においては令和4年度に設置した重要物品（焼窯）に対する減価償却が進んでいる。
----	--

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	28	31	33	36	
	1㎡当たりコスト(円)	41,045	52,965	59,105	59,174	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）	63	61	62	61	
	経費に占める収入の割合（％）	9	4	2	4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,541	1,706	1,118	1,037	
	開館1日当たりコスト(円)	171,804	221,697	247,398	247,683	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	
		実績値	67	84	81	85	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード	S04-03-11	
施設名	荒木田ふれあい館			
所在地	町屋六丁目13番2号			
部課名	区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債 一般財源
	建築	平成16年 359,205		
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	平成16年10月15日		区職員	その他
供用開始年月日	平成16年10月26日	職員数	0	14
構造	鉄骨造	階層	地上 3 階	
面積	敷地面積	784 m ²		
	延床面積	1,215.43 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況	2台	バリアフリー 対応状況	● エレベーター ● 点字ブロック	● トイレ ● スロープ
駐輪場の状況	55台			



管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数（人）	29,465	32,076	35,965	36,574	36,712
	貸室利用者数（人）	22,881	27,605	29,244	25,497	25,593
	開館日数（日）	356	356	357	356	356
	利用者評価（％） ※	45	60	61	63	-
	指定管理料（千円）	48,633	54,636	46,955	52,240	59,258
	指定管理者の支出合計（千円）	46,378	51,092	43,906	49,513	56,079
	指定管理者の人件費（千円）	29,808	32,405	26,064	30,329	36,060
		※ふれあい館利用費アンケートの施設別全評価において、最も高い評価を選んだ人の割合				
指定管理に係る費用等	運営費（千円）	2,058	3,203	3,216	3,733	3,364
	管理費（千円）	13,401	14,336	13,442	14,231	14,855
	人件費（千円）	29,808	32,405	26,064	30,329	36,060
	修繕費（千円）	1,111	1,148	1,184	1,220	1,800
備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。					

行政コスト計算書	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費		0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費		59,394	58,471	▲ 923		国庫支出金	0	50	50	
		維持補修費		863	759	▲ 104		都支出金	75	75	0	
		扶助費		0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等		122	13	▲ 109		使用料及び手数料	1,555	1,575	20	
		減価償却費		11,498	13,886	2,388		その他	2,217	11,866	9,649	
		不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0		行政収入合計(a)	3,847	13,566	9,719	
		賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 68,030	▲ 59,563	8,467	
		その他行政費用		0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 221	▲ 95	126	
行政費用合計(b)		71,877	73,129	1,252	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 68,251	▲ 59,658	8,593				
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 68,251	▲ 59,658	8,593				
貸借対照表	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		8,463	0	▲ 8,463	
		不納欠損引当金		0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0		特別区債	8,463	0	▲ 8,463	
	固定資産	有形固定資産		588,627	574,742	▲ 13,885		賞与引当金	0	0	0	
		土地		395,708	395,708	0	その他の流動負債	0	0	0		
		建物		408,830	408,830	0	固定負債	0	0	0		
		建物減価償却累計額	▲ 215,910	▲ 229,796	▲ 13,886	特別区債	0	0	0			
		工作物等		2,731	2,731	0	退職給与引当金	0	0	0		
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,731	▲ 2,731	0	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産		0	0	0	負債の部合計	8,463	0	▲ 8,463		
		建設仮勘定		0	0	0	正味財産	580,164	574,742	▲ 5,422		
		その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計	580,164	574,742	▲ 5,422		
	資産の部合計		588,627	574,742	▲ 13,885	負債及び正味財産の部合計	588,627	574,742	▲ 13,885			
	備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物においては、建設工事、令和3年度の外壁等改修工事、令和5年度の外壁屋上防水改修工事に対する減価償却が進んでいる。										

指標		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	56	59.0	53	56	
	1㎡当たりコスト(円)	59,502	57,099	59,137	60,167	
	人にかかるコストの割合(指定管理) (%)	64	63	59	61	
	経費に占める収入の割合(%)	4.0	19	5	19	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,382	1,163	1,102	1,178	
	開館1日当たりコスト(円)	203,146	194,944	201,336	205,419	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

施設の運営の方向性	（計画名：ふれあい館整備ニュープラン）						
目標指標	指標名・単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）	
	施設稼働率（%）	目標値	—	—	—	—	
		実績値	66	69	67	66	
施設運営の方向性	☐ 無 ☒ 有 ☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☐ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他（						
管理形態の変更の推移	☐ 有（変更内容： ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-10
---------	-------	-----------

施設名	町屋二丁目ひろば館					
所在地	町屋二丁目8番13号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	昭和44年	7,399			
	増改築①					
増改築②						
併設施設						
竣工年月日	昭和44年11月20日			区職員	その他	
供用開始年月日	昭和44年12月1日	職員数		0	4	
構造	その他		階層	地上2階		
面積	敷地面積		133㎡			
	延床面積		165㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱					
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	○ エレベーター	○ トイレ		
駐輪場の状況	無		○ 点字ブロック	● スロープ		



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	令和7年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数(人)	3,863	3,878	3,641	3,913	0
	貸室利用者数(人)	1,337	1,765	2,234	2,636	0
	開館日数(日)	359	359	360	340	0
	委託料人件費(千円)	6,222	6,329	5,244	6,280	7,487
に指定 用等 管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○施設の老朽化に対応するため令和7年3月13日から休館している。					

Ⅲ財務諸表 (単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	6,506	8,456	1,950		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	178	498	320		都支出金	3,579	3,785	206
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	192	718	526		使用料及び手数料	60	64	4
		減価償却費	0	0	0		その他	8	12	4
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,647	3,861	214
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 3,229	▲ 5,811	▲ 2,582
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		6,876	9,672	2,796	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 3,229	▲ 5,811	▲ 2,582	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 3,229	▲ 5,811	▲ 2,582	

貸借対照表	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	4,088	4,088	0		賞与引当金	0	0	0
		土地	4,088	4,088	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	7,399	7,399	0	固定負債		0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 7,399	▲ 7,399	0		特別区債	0	0	0
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	0
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	4,088	4,088	0		
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	4,088	4,088	0		
	資産の部合計		4,088	4,088	0	負債及び正味財産の部合計		4,088	4,088	0

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	100	100	100	100	
	1㎡当たりコスト(円)	44,214	47,162	41,703	58,661	
	人にかかるコストの割合（委託）（％）	85	81	76	65	
	経費に占める収入の割合(%)	48	46	53.0	40	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,402	1,378	1,170	1,477	
	開館1日当たりコスト(円)	20,306	21,660	19,100	28,447	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6～8割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	66	67	43	29	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

Ⅰ施設の概要			施設コード		S04-03-14		
施設名		尾久ふれあい館					
所在地		西尾久二丁目25番13号					
部課名		区民生活部区民施設課					
施設の履歴		時期	建築費 (単位：千円)	財源内容（単位：千円）			
				国・都	区債	一般財源	
		建築	平成24年	956,976			
		増改築①					
		増改築②					
併設施設							
竣工年月日		平成24年3月23日		区職員	その他		
供用開始年月日		平成24年4月1日	職員数	0	16		
構造		鉄筋コンクリート造	階層	地上6階			
面積		敷地面積	741㎡				
		延床面積	2,138.51㎡				
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署							
根拠法令等 設置条例		荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況		2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ		
駐輪場の状況		50台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団		期間	令和5年4月1日 令和10年3月31日	から まで
事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数(人)	30,570	34,456	44,952	46,009	46,183
	貸室利用者数(人)	31,832	31,735	50,307	46,800	46,977
	開館日数(日)	355	355	356	355	355
	利用者評価(%) ※	49	98	66	85	-
	指定管理料(千円)	61,367	64,804	69,882	71,055	72,655
	指定管理者の支出合計(千円)	60,604	66,235	70,877	70,856	71,878
	指定管理者の人件費(千円)	37,340	38,403	40,508	40,453	41,658
に指定 係等 る管 費理	運営費(千円)	4,090	5,600	5,977	4,753	4,997
	管理費(千円)	17,821	20,233	21,501	23,484	23,022
	人件費(千円)	37,340	38,403	40,508	40,453	41,658
	修繕費(千円)	1,353	1,999	2,891	2,166	2,201
備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナワクチン集団接種会場として使用した貸室を一時休止（令和3年6～10月、令和4年2・7・10～12月）した。					

Ⅲ 財務諸表

(単位：千円)								
行政コスト計算書	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	74,844	72,756	▲ 2,088	国庫支出金	0	50	50
	維持補修費	1,540	2,426	886	都支出金	75	75	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	77	10	▲ 67	使用料及び手数料	2,281	2,296	15
	減価償却費	24,067	24,067	0	その他	249	4,208	3,959
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,605	6,629	4,024
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 97,923	▲ 92,630	5,293
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,993	▲ 3,532	461
	行政費用合計(b)	100,528	99,259	▲ 1,269	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 101,916	▲ 96,162	5,754
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 101,916	▲ 96,162	5,754
貸借対照表	勘定科目	R5年度	R6年度	差額	勘定科目	R5年度	R6年度	差額
	流動資産				流動負債	34,910	35,377	467
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	34,910	35,377	467
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	656,102	632,035	▲ 24,067	その他の流動負債	0	0	0
	土地	69,619	69,619	0	固定負債	240,497	205,120	▲ 35,377
	建物	864,432	864,432	0	特別区債	240,497	205,120	▲ 35,377
	建物減価償却累計額	▲ 280,076	▲ 303,416	▲ 23,340	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	10,854	10,854	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 8,726	▲ 9,453	▲ 727	負債の部合計	275,407	240,497	▲ 34,910
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	380,695	391,538	10,843
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	380,695	391,538	10,843
備考	その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	656,102	632,035	▲ 24,067
	資産の部合計	656,102	632,035	▲ 24,067	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物、工作物等においては、竣工時の資産に対する減価償却が進んでいる。 建設工事のうち、一部外構等は資産形成には該当しないため、固定資産には含まれていない。			

指標		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	28	30	33	36	
	1㎡当たりコスト(円)	38,857	40,714	45,204	44,633	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	62	58	57	57	
	経費に占める収入の割合(%)	3	2	3	7	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,385	1,368	1,055	1,069	
	開館1日当たりコスト(円)	243,417	255,051	282,382	279,603	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

施設運営の方向性	（計画名：ふれあい館整備ニュープラン）						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）
	施設稼働率（%）		目標値	—	—	—	—
			実績値	59	58	67	69
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☒ 現状維持		☐ 民営化 ☐ その他（	☐ 他施設との統合		☐ 廃止	
管理形態の変更の推移	☐ 有（変更内容： ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

Ⅰ 施設の概要		施設コード	S04-03-16	
施設名	西尾久ふれあい館			
所在地	西尾久八丁目33番31号			
部課名	区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債 一般財源
	建築	平成16年 366,751		
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	平成16年9月21日		区職員	その他
供用開始年月日	平成16年10月12日	職員数	0	18
構造	鉄骨造	階層	地上3階	
面積	敷地面積	778 m ²		
	延床面積	1,189.16 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況	2台	バリアフリー 対応状況	● エレベーター ● 点字ブロック	● トイレ ● スロープ
駐輪場の状況	50台			



管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数（人）	27,603	32,270	32,935	31,970	32,091
	貸室利用者数（人）	13,960	18,352	21,895	19,549	19,623
	開館日数（日）	357	357	358	357	357
	利用者評価（％） ※	55	58	68	57	-
	指定管理料（千円）	50,920	55,339	54,981	55,311	59,070
	指定管理者の支出合計（千円）	45,779	50,228	50,502	49,859	53,702
	指定管理者の人件費（千円）	28,417	31,525	31,520	31,115	32,768
指定管理に係る費用等	運営費（千円）	3,462	3,348	3,994	3,030	3,350
	管理費（千円）	12,780	14,229	13,835	14,524	15,233
	人件費（千円）	28,417	31,525	31,520	31,115	32,768
	修繕費（千円）	1,120	1,126	1,153	1,190	2,351
	備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。				

行政コスト計算書	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0		
		物件費	58,430	57,967	▲ 463		国庫支出金	0	50	50		
		維持補修費	0	0	0		都支出金	75	75	0		
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0		
		補助費等	111	8	▲ 103		使用料及び手数料	778	870	92		
		減価償却費	12,989	12,989	0		その他	529	2,862	2,333		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,382	3,857	2,475		
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 70,148	▲ 67,107	3,041		
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 240	▲ 104	136		
	行政費用合計(b)	71,530	70,964	▲ 566	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 70,388	▲ 67,211	3,177				
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0					
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 70,388	▲ 67,211	3,177					
貸借対照表	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	流動負債	9,190	0	▲ 9,190		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	9,190	0	▲ 9,190		
	固定資産	有形固定資産	281,284	268,295	▲ 12,989		賞与引当金	0	0	0		
		土地	121,506	121,506	0		その他の流動負債	0	0	0		
		建物	376,028	376,028	0	固定負債	0	0	0			
		建物減価償却累計額	▲ 216,250	▲ 229,239	▲ 12,989	特別区債	0	0	0			
		工作物等	6,053	6,053	0	退職給与引当金	0	0	0			
		工作物等減価償却累計額	▲ 6,053	▲ 6,053	0	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	9,190	0	▲ 9,190			
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	272,094	268,295	▲ 3,799			
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	272,094	268,295	▲ 3,799				
	資産の部合計	281,284	268,295	▲ 12,989	負債及び正味財産の部合計	281,284	268,295	▲ 12,989				

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物においては、建設工事、平成29年度の冷暖房・防水改修工事、令和元年度の外壁屋上防水改修・倉庫設置工事に対する減価償却が進んでいる。
----	--

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	51	55	58	62	
	1㎡当たりコスト(円)	63,745	58,963	60,152	59,676	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）	62	63	62	62	
	経費に占める収入の割合（％）	1	16	2	5	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,824	1,385	1,305	1,377	
	開館1日当たりコスト(円)	212,333	196,403	199,804	198,779	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	
		実績値	66	71	81	84	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-12
---------	-------	-----------

A photograph of a two-story building with a light-colored facade. A sign on the left side of the building reads "KAWASUMI". The building has a flat roof and a small balcony on the second floor. There are some plants and a green fence in the foreground.

II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社　ワコーインターナショナル	期間	令和5年4月1日 令和8年3月31日	から まで	
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数(人)	2,325	3,281	3,178	3,020	3,050
	貸室利用者数(人)	217	906	677	436	440
	開館日数(日)	359	359	360	359	359
	委託料人件費(千円) ※	7,633	7,778	6,979	6,979	7,132
に 指 定 管 理 費 用 等						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

Ⅲ 財務諸表 (単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	8,230	8,376	146		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	457	821	364		都支出金	3,553	3,553	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	0	0	0		使用料及び手数料	24	11	▲ 13
		減価償却費	70	70	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,577	3,564	▲ 13
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,180	▲ 5,703	▲ 523
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	8,757	9,267	510		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,180	▲ 5,703	▲ 523
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,180	▲ 5,703	▲ 523			
貸借対照表	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	67,200	67,130	▲ 70	賞与引当金	0	0	0	
		土地	66,715	66,715	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	57,013	57,013	0	固定負債		0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 57,013	▲ 57,013	0		特別区債	0	0	0
		工作物等	1,045	1,045	0		退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 560	▲ 630	▲ 70	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	67,200	67,130	▲ 70	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	67,200	67,130	▲ 70	
	資産の部合計	67,200	67,130	▲ 70	負債及び正味財産の部合計	67,200	67,130	▲ 70		

備 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。
考 有形固定資産の工作物等においては、平成27年度の改修工事で設置した門扉等の減価償却が進んでいる。

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	99	99	99	99	
	1㎡当たりコスト(円)	29,950	30,642	28,856	30,537	
	人にかかるコストの割合（委託）（％）※	84	84	80	75	
	経費に占める収入の割合(%)	45	44	41	38	
	利用者1人当たりコスト(円)	3,576	2,221	2,272	2,681	
	開館1日当たりコスト(円)	25,318	25,903	24,325	25,813	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、概ね8割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	62	47	37	24	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止 ○ 現状維持 ○ その他()						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 令和2年7月から運営業務を委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	-	-	-	-	
	1㎡当たりコスト(円)	32,471	31,723	34,650	40,428	
	人にかかるコストの割合（委託）（％）	73	77	73	63	
	経費に占める収入の割合（％）	41	40	38	32	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,788	1,564	1,743	1,882	
	開館1日当たりコスト(円)	24,908	24,334	26,506	31,011	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、概ね7割程度で推移している。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有（計画名：ふれあい館整備ニュープラン）						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）
	施設稼働率（％）	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	64	63	60	39	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止						
管理形態の変更の推移	● 有（変更内容：平成28年4月から運営業務を委託） ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-17
---------	-------	-----------

施設名	東日暮里ふれあい館					
所在地	東日暮里一丁目17番13号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	昭和47年				
	増改築①					
増改築②						
併設施設						
竣工年月日	昭和47年12月1日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日		職員数	0	16	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上14階建のうち1・2階部分		
面積	敷地面積		都営東日暮里1丁目アパート敷地内			
	延床面積		1,176.87			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ		
駐輪場の状況	45台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和4年4月1日	から
				令和9年3月31日	まで

事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など
------	--

対象者	一般区民他
-----	-------

運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時
	休日	年末年始

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
施設基本データ等	事業参加者数(人)	10,041	12,858	15,567	21,753	21,835
	貸室利用者数(人)	5,826	13,705	13,409	13,775	13,827
	開館日数(日)	353	353	354	352	353
	利用者評価(%) ※	29	41	26	62	-
	指定管理料(千円)	49,696	57,508	55,659	59,067	60,492
	指定管理者の支出合計(千円)	48,785	55,585	56,748	60,009	58,661
	指定管理者の人件費(千円)	34,802	39,130	40,016	41,745	41,551
	※ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選出した人の割合					

指定管理 に係る費用等	運営費(千円)	1,936	2,430	2,276	2,541	2,200
	管理費(千円)	10,962	13,113	13,756	14,594	13,672
	人件費(千円)	34,802	39,130	40,016	41,745	41,551
	修繕費(千円)	1,085	912	700	1,129	1,238

備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。
----	--------------------

Ⅲ 財務諸表 (単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費		0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	62,471	61,529	▲ 942	国庫支出金		0	50	50		
		維持補修費	1,058	0	▲ 1,058	都支出金		75	116	41		
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0		
		補助費等	96	10	▲ 86	使用料及び手数料		687	803	116		
		減価償却費	2,207	2,207	0	その他		364	2,942	2,578		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)		1,126	3,911	2,785		
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 64,706	▲ 59,835	4,871		
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0					
行政費用合計(b)			65,832	63,746	▲ 2,086	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 64,706	▲ 59,835	4,871	
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 64,706	▲ 59,835	4,871	

貸借対照表	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金		0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債		0	0	0		
	固定資産	有形固定資産	28,530	26,323	▲ 2,207	賞与引当金		0	0	0		
		土地	0	0	0			その他の流動負債	0	0	0	
		建物	290,814	290,814	0		固定負債		0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 262,284	▲ 264,491	▲ 2,207		特別区債		0	0	0	
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0			
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	28,530	26,323	▲ 2,207			
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	28,530	26,323	▲ 2,207				
	資産の部合計			28,530	26,323	▲ 2,207	負債及び正味財産の部合計			28,530	26,323	▲ 2,207

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。有形固定資産の建物においては、令和3年度の冷暖房機取替工事に対する減価償却が進んでいる。
----	--

指標		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	89	89	90	91	
	1㎡当たりコスト(円)	47,201	53,480	55,938	54,166	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）	71	70	71	70	
	経費に占める収入の割合（％）	8	8	2	6	
	利用者1人当たりコスト(円)	3,501	2,369	2,272	1,794	
	開館1日当たりコスト(円)	157,365	178,297	185,966	181,097	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	☐ 無 ☒ 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— 80	— 77	— 79	— 81	
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☒ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他()						
管理形態の変更の推移	☐ 有 (変更内容:) ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	24	27	30	33	
	1㎡当たりコスト(円)	48,796	52,804	66,879	68,011	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）	75	74	66	67	
	経費に占める収入の割合（％）	8	6	5	6	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,423	1,209	1,232	1,353	
	開館1日当たりコスト(円)	214,594	232,221	293,296	299,095	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	
		実績値	64	67	78	81	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-21
---------	-------	-----------

施設コード	S04-03-21
-------	-----------

S04-03-21

施設名	西日暮里ふれあい館					
所在地	西日暮里六丁目24番4号					
部課名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位：千円)	財源内容（単位：千円）			
			国・都	区債	一般財源	
	建築	平成20年	407,967			
	増改築①					
増改築②						
併設施設						
竣工年月日	平成20年2月1日			区職員	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	0	17	
構造	鉄骨造		階層	地上3階		
面積	敷地面積		776.20㎡			
	延床面積		1,261.63㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー 対応状況	● エレベーター	● トイレ		
駐輪場の状況	49台		● 点字ブロック	● スロープ		



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和7年4月1日	から
				令和12年3月31日	まで

事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など
------	--

対象者	一般区民他
-----	-------

運 営 時 間 等	運 営 時 間	午前9時～午後10時
	休 日	年末年始

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
施設基本データ等	事業参加者数（人）	18,138	23,363	28,851	30,378	30,493
	貸室利用者数（人）	20,688	27,610	26,058	22,409	22,494
	開館日数（日）	354	354	354	353	354
	利用者評価（％） ※	35	65	70	67	-
	指定管理料（千円）	57,377	59,335	56,597	60,401	62,573
	指定管理者の支出合計（千円）	55,647	58,962	58,858	65,094	61,096
	指定管理者の人件費（千円）	38,555	40,325	41,049	45,992	41,707
	※ふれあい館利用者アンケートの施設総合評価において、最も高い評価を選別した人の割合					
指定管理に係る費用等	運営費（千円）	2,079	2,182	2,836	2,504	2,300
	管理費（千円）	12,872	14,564	13,768	15,371	15,095
	人件費（千円）	38,555	40,325	41,049	45,992	41,707
	修繕費（千円）	2,141	1,891	1,205	1,227	1,994

備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。
----	--------------------

Ⅲ財務諸表 (単位：千円)

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	60,894	61,851	957		国庫支出金	0	50	50
		維持補修費	0	0	0		都支出金	75	75	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	137	10	▲ 127		使用料及び手数料	976	944	▲ 32
		減価償却費	13,799	13,799	0		その他	453	1,814	1,361
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,504	2,883	1,379
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 73,326	▲ 72,777	549
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 464	▲ 343	121
		行政費用合計(b)	74,830	75,660	830		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 73,790	▲ 73,120	670
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 73,790	▲ 73,120	670	

貸借対照表	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		6,430	6,552	122
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	6,430	6,552	122
	固定資産	有形固定資産	328,471	314,672	▲ 13,799		賞与引当金	0	0	0
		土地	125,375	125,375	0		その他の流動負債	0	0	0
		建物	415,484	415,484	0		固定負債		13,230	6,678
		建物減価償却累計額	▲ 212,387	▲ 226,187	▲ 13,800	特別区債		13,230	6,678	▲ 6,552
		工作物等	12,265	12,265	0	退職給与引当金		0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 12,265	▲ 12,265	0	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計		19,660	13,230	▲ 6,430
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産		308,811	301,442	▲ 7,369
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計		308,811	301,442	▲ 7,369
		資産の部合計		328,471	314,672	▲ 13,799	負債及び正味財産の部合計		328,471	314,672

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物においては、建設工事、平成29年度の特定天井改修工事に対する減価償却が進んでいる。
----	--

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	46	49	53	56	
	1㎡当たりコスト(円)	59,000	60,352	59,312	59,970	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	69	68	70	71	
	経費に占める収入の割合(%)	11	3	2	4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,917	1,494	1,363	1,433	
	開館1日当たりコスト(円)	210,271	215,090	211,384	214,334	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

施設運営の方向性	（計画名：ふれあい館整備ニュープラン）						
目標指標	指標名・単位	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度（見込み）	
	施設稼働率（%）	目標値	—	—	—	—	
		実績値	71	78	80	89	
施設運営の方向性	☐ 無 ☒ 有 ☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☐ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他（						
管理形態の変更の推移	☐ 有（変更内容： ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-20
---------	-------	-----------

施設名		諏訪台ひろば館			
所在地		西日暮里三丁目3番12号			
部課名		区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和50年	55,345		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日	職員数	0	4	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積		397	m ²	
	延床面積		302	m ²	
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー 対応状況	○ エレベーター	○ トイレ	
駐輪場の状況	15台		○ 点字ブロック	● スロープ	



Ⅱ 管理運営の状況

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会		期間	令和7年4月1日 令和8年3月31日	から まで
事業内容	・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業					
対象者	高齢者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数(人)	6,295	7,596	8,676	7,993	8,073
	貸室利用者数(人)	3,231	3,892	3,921	4,402	4,446
	開館日数(日)	359	359	360	359	359
	委託料人件費(千円)	5,764	5,843	5,990	6,437	7,487
に指定 用等 管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

Ⅲ財務諸表 (単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	7,335	7,861	526		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	1,055	907	▲ 148		都支出金	3,579	3,785	206
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	450	449	▲ 1		使用料及び手数料	243	268	25
		減価償却費	57	57	0		その他	46	40	▲ 6
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,868	4,093	225
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,029	▲ 5,181	▲ 152
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		8,897	9,274	377	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 5,029	▲ 5,181	▲ 152	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 5,029	▲ 5,181	▲ 152	
貸借対照表	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	80,612	80,555	▲ 57	賞与引当金	0	0	0	
		土地	78,000	78,000	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	55,345	55,345	0	固定負債	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 55,345	▲ 55,345	0	特別区債	0	0	0	
		工作物等	2,839	2,839	0	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 227	▲ 284	▲ 57	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	80,612	80,555	▲ 57	
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	80,612	80,555	▲ 57	
	資産の部合計		80,612	80,555	▲ 57	負債及び正味財産の部合計		80,612	80,555	▲ 57

備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。 有形固定資産の工作物等においては、令和元年度の改修工事で設置したフェンス等の減価償却が進んでいる。
----	---

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）	95	95	96	96	
	1㎡当たりコスト(円)	24,612	26,518	29,492	30,741	
	人にかかるコストの割合（委託）（％）	78	73	67	69	
	経費に占める収入の割合（％）	49	48	44	44	
	利用者1人当たりコスト(円)	779	696	706	748	
	開館1日当たりコスト(円)	20,682	22,284	24,714	25,833	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、概ね6～7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	
		実績値	46	42	43	45	
施設運営の方向性	● 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止						
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) ○ 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

I 施設の概要		施設コード	S04-03-23	
施設名	東尾久本町通りふれあい館			
所在地	東尾久二丁目37番14号			
部課名	区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
			国・都	区債 一般財源
	建築	令和4年 1,057,166		
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	令和4年3月7日		区職員	その他
供用開始年月日	令和4年4月1日	職員数	0	11
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階	
面積	敷地面積	1,000 m ²		
	延床面積	1,592.56 m ²		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱			
駐車場の状況	2台	バリアフリー 対応状況	● エレベーター ● 点字ブロック	● トイレ ● スロープ
駐輪場の状況	54台			



管理形態	指定管理	労働者協同組合 ワーカーズコープ・センター事業団	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数（人）		32,315	39,322	42,593	42,754
	貸室利用者数（人）		25,806	28,851	25,904	26,002
	開館日数（日）		355	356	355	355
	利用者評価（％） ※		63	63	66	-
	指定管理料（千円）		63,989	63,304	64,922	65,853
	指定管理者の支出合計（千円）		58,275	58,487	60,845	60,802
	指定管理者の人件費（千円）		34,178	33,105	34,715	34,203
に指定管理に係る費用等	運営費（千円）		4,258	4,608	5,030	4,200
	管理費（千円）		19,397	20,314	20,634	21,916
	人件費（千円）		34,178	33,105	34,715	34,203
	修繕費（千円）		442	460	466	483
備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。					

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	66,431	66,556	125		国庫支出金	0	50	50
		維持補修費	176	297	121		都支出金	75	75	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	93	6	▲ 87		使用料及び手数料	1,148	1,251	103
		減価償却費	40,013	40,013	0		その他	567	2,470	1,903
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,790	3,846	2,056
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 104,923	▲ 103,026	1,897
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 44	▲ 39	5
行政費用合計(b)		106,713	106,872	159	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 104,967	▲ 103,065	1,902	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 104,967	▲ 103,065	1,902	
貸借対照表	勘定科目		R5年度	R6年度	差額	勘定科目		R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		74,386	74,392	6
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	74,386	74,392	6
	固定資産	有形固定資産	1,535,824	1,495,811	▲ 40,013		賞与引当金	0	0	0
		土地	524,424	524,424	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	1,083,646	1,083,646	0	固定負債	▲ 113,867	▲ 188,259	▲ 74,392	
		建物減価償却累計額	▲ 79,305	▲ 118,958	▲ 39,653	特別区債	▲ 113,867	▲ 188,259	▲ 74,392	
		工作物等	7,781	7,781	0	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 721	▲ 1,082	▲ 361	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	▲ 39,481	▲ 113,867	▲ 74,386	
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	1,575,305	1,609,678	34,373	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	1,575,305	1,609,678	34,373		
	資産の部合計		1,535,824	1,495,811	▲ 40,013	負債及び正味財産の部合計		1,535,824	1,495,811	▲ 40,013
	備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物、工作物等においては、竣工時の資産に対する減価償却が進んでいる。建設工事の一部外構等は資産形成には該当していないが、設計や工事監理委託は資産形成に該当するため、固定資産(建物)に計上している。								

指標		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）		-	4	11	
	1㎡当たりコスト(円)		42,014	56,676	67,107	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）		59	57	57	
	経費に占める収入の割合（％）		1	2	4	
	利用者1人当たりコスト(円)		1,154	1,565	1,560	
	開館1日当たりコスト(円)		143,845	187,887	301,048	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5割程度である。					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	☐ 無 ☒ 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値 実績値	— —	— 63	— 65	— 90	—
施設運営の方向性	☐ 転用・多目的化 ☐ 民営化 ☐ 他施設との統合 ☐ 廃止 ☒ 現状維持 ☐ その他()						
管理形態の変更の推移	☐ 有 (変更内容:) ☒ 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	☐ 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ☐ 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ☐ 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	☐ 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

令和7年度 施設分析シート

I 施設の概要	施設コード	S04-03-24
---------	-------	-----------

I 施設の概要			施設コード	S04-03-24			
施設名		ひぐらしふれあい館					
所在地		東日暮里六丁目28番15号					
部課名		区民生活部区民施設課					
施設の履歴		時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
				国・都	区債	一般財源	
		建築	令和4年	1,441,708			
		増改築①					
		増改築②					
併設施設							
竣工年月日		令和4年3月9日		区職員	その他		
供用開始年月日		令和4年4月1日	職員数		12		
構造		鉄筋コンクリート造	階層	地上4階			
面積		敷地面積	976 m ²				
		延床面積	2,310.48 m ²				
設置目的・経緯		乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署							
根拠法令等 設置条例		荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況		2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ		
駐輪場の状況		62台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社　マミー・インターナショナル	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	・ 児童育成事業 ・ 高齢者レクリエーション事業 ・ 中高生・成人向け、世代間交流事業 ・ 貸室事業 など					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度（見込み）
	事業参加者数（人）		52,662	69,175	74,239	74,519
	貸室利用者数（人）		31,174	37,877	38,110	38,254
	開館日数（日）		356	357	356	356
	利用者評価（％） ※		72	71	67	－
	指定管理料（千円）		59,751	63,454	64,607	65,638
	指定管理者の支出合計（千円）		56,493	63,205	64,805	63,279
	指定管理者の人件費（千円）		34,612	41,870	41,959	39,070
に指定 用に係る 等管理 費	運営費（千円）		2,270	1,918	1,933	2,935
	管理費（千円）		19,402	19,297	20,537	20,573
	人件費（千円）		34,612	41,870	41,959	39,070
	修繕費（千円）		209	120	376	701
備考	○令和7年度欄の金額は協定額である。					

Ⅲ 財務諸表 (単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	行政費用	給与関係費		0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
		物件費	69,353	66,219	▲ 3,134	国庫支出金		0	50	50		
		維持補修費	275	0	▲ 275	都支出金		75	75	0		
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0		
		補助費等	40	13	▲ 27	使用料及び手数料		2,003	2,262	259		
		減価償却費	52,997	52,997	0	その他		7,171	5,047	▲ 2,124		
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)		9,249	7,434	▲ 1,815		
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 113,416	▲ 111,795	1,621		
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)		▲ 226	▲ 210	16		
行政費用合計(b)			122,665	119,229	▲ 3,436	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 113,642	▲ 112,005	1,637	
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 113,642	▲ 112,005	1,637	
貸借対照表	勘定科目			R5年度	R6年度	差額	勘定科目			R5年度	R6年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		116,847	116,858	11	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金		0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債		116,847	116,858	11		
	固定資産	有形固定資産	1,649,319	1,596,322	▲ 52,997	賞与引当金		0	0	0		
		土地	237,557	237,557	0	その他の流動負債	0	0	0			
		建物	1,503,690	1,503,690	0	固定負債	▲ 175,433	▲ 292,292	▲ 116,859			
		建物減価償却累計額	▲ 104,805	▲ 157,207	▲ 52,402	特別区債	▲ 175,433	▲ 292,292	▲ 116,859			
		工作物等	14,066	14,066	0	退職給与引当金	0	0	0			
		工作物等減価償却累計額	▲ 1,189	▲ 1,783	▲ 594	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	▲ 58,586	▲ 175,434	▲ 116,848			
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	1,707,905	1,771,756	63,851			
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	1,707,905	1,771,756	63,851			
	資産の部合計			1,649,319	1,596,322	▲ 52,997	負債及び正味財産の部合計			1,649,319	1,596,322	▲ 52,997
	備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（指定管理料）が大部分を占めている。 有形固定資産の建物、工作物等においては、竣工時の資産に対する減価償却が進んでいる。建設工事の一部外構等は資産形成には該当していないが、設計や工事監理委託は資産形成に該当するため、固定資産(建物)に計上している。										

	指標	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率（％）		-	4	10	
	1㎡当たりコスト(円)		31,052	59,193	51,604	
	人にかかるコストの割合（指定管理）（％）		61	66	65	
	経費に占める収入の割合（％）		1	12	6	
	利用者1人当たりコスト(円)		818	1,146	1,061	
	開館1日当たりコスト(円)		145,213	195,683	334,913	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度である。					

Ⅳ 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(見込み)
	施設稼働率 (%)	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	—	73	76	81	
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合		○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である						
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							